

次世代エネルギー関連施設等及び 玄海原子力発電所等の視察



【研修のポイント】

九州大学水素エネルギー国際研究センターは、日本初の「水素社会」の実現に向け、2010年度から産学官と地域が連携した実証研究が本格的に進められています。水素製造技術開発の取組と共に視察します。

また九州電力 玄海原子力発電所は、九州最大の大型原子力発電所であり、特定重大事故等対処施設の運用を開始しています。そして発電所に隣接する玄海エネルギーパークは「人・自然・科学のエネルギー」について学べる施設。発電所の安全性と地域に貢献する施設を視察します。



期間 2023年

11月9日(木)～10日(金)

1泊2日

糸島市内泊

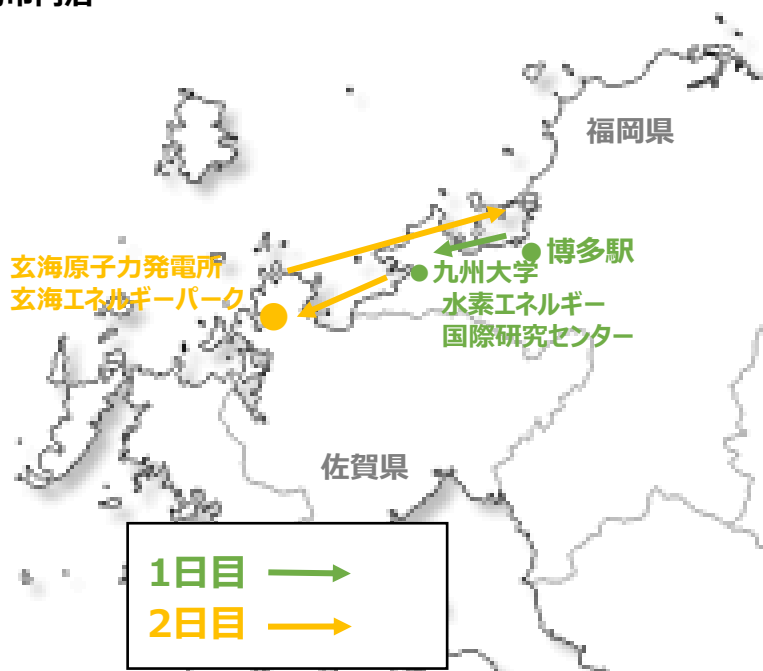
視察先

定員 先着15名様

場所 福岡県福岡市、糸島市、
佐賀県玄海町

対象 電源地域の自治体職員等

参加費 20,000円/人(税込)



1日目 →
2日目 →

【研修No.4 エネルギー視察行程】 募集定員：15名

【スケジュール】

日付	カリキュラム		備考
11月9日 (木)	12:40	集合	@JR博多駅
	13:00	博多駅（筑紫口バス駐車場） 出発	借上げバス移動
	14:00～15:00	①九州大学 水素エネルギー国際研究センター 概要説明	
	15:30～16:00	②製塩所 工房とったん	糸島市
	17:00	ホテルチェックイン	糸島高校前駅周辺
11月10日 (金)	7:30	集合	ホテル前
	7:40～ 9:00	移動（糸島市～佐賀県玄海町）	借上げバス移動
	9:00～11:00	③玄海エネルギーパーク、九州電力 玄海原子力発電所の施設見学	※本人確認のため、運転 免許証、パスポート、写 真付きマイナンバーカード のいずれか必須となります。
	11:10～13:20	移動（佐賀県玄海町～博多駅）	@車中での昼食
	13:30	博多駅到着・解散	@JR博多駅 ※福岡空港発 14:55予定

【注意事項】

- ・研修前後の往復交通費（JR博多駅～視察地～JR博多駅間を除く）、宿泊費および食事代については、参加者負担となります。
- ・宿泊先は糸島市内(宿泊予約はセンター、支払い各自)となりますのでご了承ください。お申し込みください。
- ・集合～解散までは、全て貸切バスでの移動となります。
- ・身分証のご提出、カリキュラムの詳細（集合場所等）については、参加者へ直接ご連絡いたします。
- ・申込者が定員に達した場合、参加をお断りすることがあります。
- ・玄海原子力発電所において、構内を巡回する際は、バスの車窓からの見学となります。
- ・応募状況、新型コロナ感染状況等により本研修を中止または延期することがあります。研修の約2週間前までにご連絡いたします。

【申込方法】

- ・添付の「参加申込書」（HPからもDL可）に必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXによりお申し込み下さい。
- ・参加決定後、連絡責任者様宛に「研修参加決定のお知らせ」および「請求書」を送付いたします。

【申込締切】 **2023年10月20日（金）**